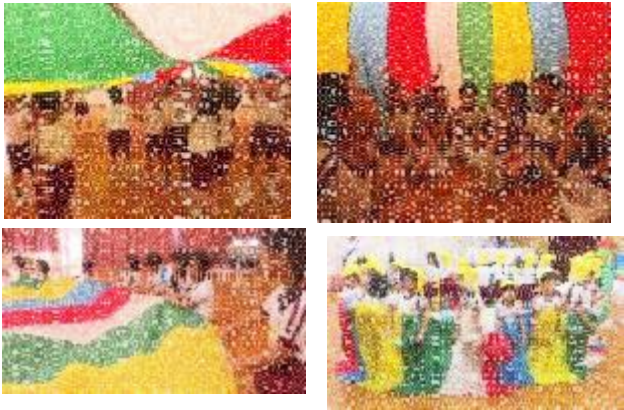




夏休みが明け、背が伸びて、表情もお兄さん、お姉さんになり、心も体も成長した子どもたち。2号認定の幼児は、幼稚園で元気に過ごし、始業式では、つき組全員がそろい、元気な姿に私たちもパワーをもらっています。5歳児は、パラバルーンやフラッグに取り組んでいます。パラバルーンは「前の年長さんがしていたな」と友達と話しながら、「次は〇〇の技をしたい」と楽しんでいます。チャレンジ遊びは、1学期から毎日積み重ねてきたので、自信がついてきており、目的をもって取り組む姿が見られるようになってきました。意欲が湧いている今のタイミングを大事にして体を動かす楽しさを味わえるよう、より励ましたり、認めたりして、運動会への期待を高めていきたいです。

## パラバルーン



1学期にゴミ袋パラバルーンで遊んだ経験から、(7月クラスだより参照)、2学期に早速、本物のパラバルーンで遊びました。大きな風船をつくって中に入ると「テントみたい」「ずっとここにいたい」と大喜びです。毎日、「今日もパラバルーンしたい」と、運動会で見てもらうことを楽しみにしています。

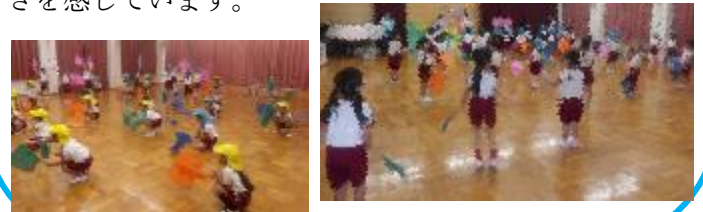
## 目標をもって頑張っています

9月になり、雨が続いていましたが、子どもたちは遊戯室でもチャレンジ遊びに励んでいます。2学期になると、一人一人自分なりに目標をもって「今日は〇〇頑張る」「縄跳び〇回、跳べた」と、笑顔で教師に伝えています。竹馬や一本歯下駄は、こけても何度も諦めずに、取り組む姿がかっこいいです。また、友達の手を持って支え合ったり、「こうするとうまくできたよ」と教え合ったりする姿も見られます。友達のパワーが力になり、微笑ましいです。これからも楽しんで体を動かせるよう見守りたいです。



## フラッグ遊び

保育室に置いてあるフラッグを見つけ、遊んでいる友達に「頑張れー」とフラッグを振って、応援する姿がありました。遊戯室で遊んでみると「こんな振り方がある」「これはどう?」と、上下左右に振ったり、足でリズムを取りながら揺らしたりする中で、音楽を鳴らすと、自然と体が動いていました。教師が『フラッグの色ごとに、順に立ってみよう』と、伝えると「すぐに立てるようにお尻あげとこう」と、友達と知らせ合っていました。曲に合わせて、みんなで揃える楽しさを感じています。



## 幼虫は元気かな?

7月初旬ごろ、カブトムシのオス、メスを別々の飼育ケースに分けると「カブトムシが結婚したん?」と、子どもたちが気付き、「卵生まれているかな?」と、見てみました。9月、卵が大きくなったか土を広げてみましたが、大きくなっていません。子どもたちからは「まだ時間が短いから、もうちょっと長く置いておくと大きくなるかも」と言葉が聞かれ、再び、土に戻し卵の様子を見守ろうと話し合い、「元気に大きくなりますように」と、願いながら土に戻しました。また、夏休み後半に、メスの動きがなくなったことを知らせると、「赤ちゃん産むのを頑張ったからかな?」と、命について考える機会になりました。

